

## ○御提案を踏まえた調査票の修正案（小学生の保護者用）

### 【修正の概要】

「提案内容」欄については、資料 1 - 1 に対応し、全般的な意見については、「【全】」、個別的な意見については「【個】」と表記し、それぞれの番号 (No.) を表記しています。

設問番号	提案内容	調査票修正の対応
冒頭の説明書き	【全】 5（中谷委員）	■調査票表紙の裏面の説明書きを、国から示された画一的なものではなく、本市における背景を踏まえ、市民と行政の協働による計画策定を進めていくことに関するお願いの文章に変更します。
全項目「その他」の（ ）	【個】 4 1（濱内委員）	■バランスに配慮しながら（ ）の枠を広げました。
全項目の下線	【個】 9 7（渡部委員）	■_____→_____に変更します。
新 Q 1 9	【個】 5（伊藤（香）委員）	■表記を「児童館（児童センター）」に修正しました。なお、この設問では公共施設の一例として記載しているため、具体的な場所までは記載の必要はないと考えています。
新 Q 2 5	【個】 7（伊藤（香）委員）、 1 0 0（渡部委員）	■選択肢 5 に「（深谷・深谷北）」を追記しました。 ■ご指摘のとおり、「教育研究所・教育相談」に修正させていただきます。
新 Q 2 6	【個】 4 5（濱内委員）、 5 6（松岡（初）委員）	■ご指摘のとおり、選択肢 4 に「市内の」を加え、新たに「5. 市外の～」を加えました。 ■ご指摘のとおり、「くわな健康・医療相談ダイヤル24」を選択肢に加えます。
新 Q 3 0	【個】 2 9（津田委員）	■「大変」ありきではなく、現状把握する形式に改めました。
旧 Q 3 1	【個】 3 0（津田委員）、 4 8（濱内委員）	■当該設問は、男女共同参画意識の浸透等を勘案して削除しました。
新 Q 3 8	【個】 1 0 2（渡部委員）	■ご指摘のとおり、「子育て」に修正させていただきます。
新 Q 3 9	【個】 3 2（津田委員）、 5 4（濱内委員）	■ご指摘のとおり修正しました。 ■ご指摘のとおり、選択肢 6 として追加しました。

設問番号	提案内容	調査票修正の対応
新Q43	【個】2（伊藤（香）委員）	■児童センターは、児童館の一形態なので、「児童館（児童センター）」の表記に統一します。

以上、修正の概要ですが、次頁以降に具体的な修正案を掲載しております。（修正箇所は赤字表記。）

# 案

## 子ども・子育て支援に関するニーズ調査（小学生の保護者用）

### ご協力をお願い

みなさまには、日ごろより市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

桑名市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく子ども・子育て支援新制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に給付・事業を実施します（平成27年度から実施予定）。

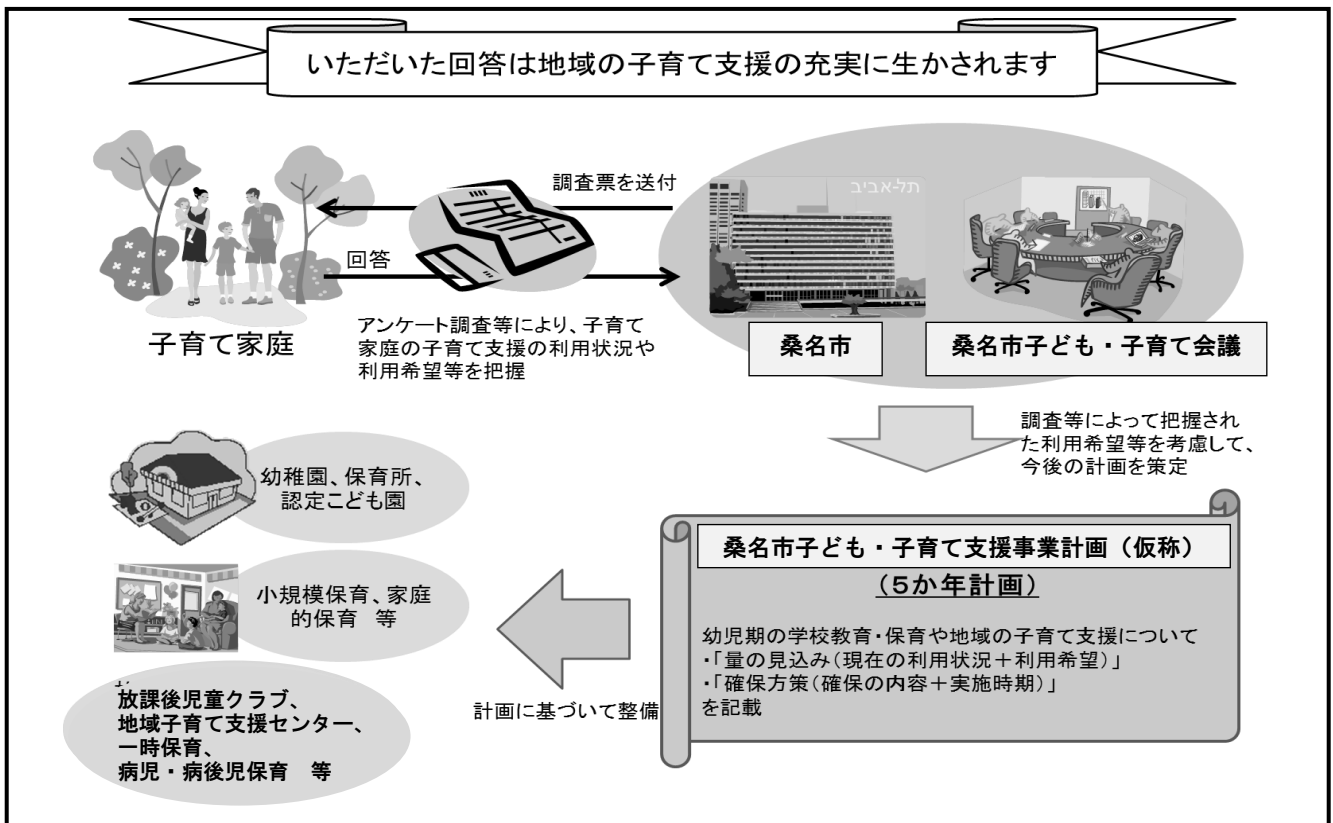
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するとともに、市民のみなさまの子育てに関する実態やご要望、ご意見などを把握するために、小学生のお子さんをお持ちの世帯から無作為に抽出し、実施するものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

また、回答者個人が特定されたり、他にもれたり、他の目的に利用することは一切ございません。つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年●月

桑名市長 伊藤 徳宇



◆ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次へお願いします。

桑名市子ども・子育て会議事務局（保健福祉部 子ども家庭課  
教育委員会 教育総務課 学校・園再編推進室）

電話：0594-24-1354

FAX：0594-24-1358

E-mail：gakusaihm@city.kuwana.lg.jp

## 桑名市の子ども・子育て支援について

現在、本市では、平成22～26年度を期間とした「桑名市次世代育成支援後期行動計画（以下、「後期行動計画」といいます。）」に基づき、子ども・子育て支援施策を推進しております。

後期行動計画は、ニーズ調査とヒアリング調査をもとに、次世代育成支援行動計画策定委員会において検討を重ね丁寧に作り上げた計画であり、そこに掲げられ、具体化された施策・事業は、子ども・子育て市民情報部会による『くわな子育てハンドブック』の作成、「あおぞら出前保育」による子育て支援の地域展開、「わくわく子育て体験事業」による次代の親育てなど、本市の地域性を生かした効果的な施策・事業となっています。

今回策定する「子ども・子育て支援事業計画」は、平成27～31年度を計画期間としており、後期行動計画を引き継ぐものとなります。そこで、本年9月に「桑名子ども・子育て会議」を設置し、計画の策定に着手したところです。

新たな計画においても、市民と行政の協働による子ども・子育て支援を中心に施策・事業を考え、盛り込んでいこうと考えております。

つきましては、本調査において、みなさまの忌憚のないご意見や、これからの子ども・子育て支援に対する積極的なご提案をいただければ幸いです。

### ◆◆◆ご記入にあたってのお願い◆◆◆

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. 平成25年●月1日現在の内容でご記入ください。
4. ご回答は、○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて●月●日（●）までにご投函ください。

A お住まいの地区についてお聞きします。

Q1 お住まいの地区（小学校区）は次のどちらですか。わからない場合は自治会名を書いてください。（○は1つだけ）

- |       |          |          |               |
|-------|----------|----------|---------------|
| 1. 日進 | 9. 在良    | 17. 大山田西 | 25. 長島北部      |
| 2. 精義 | 10. 七和   | 18. 大山田南 | 26. 長島中部      |
| 3. 立教 | 11. 久米   | 19. 藤が丘  | 27. 伊曽島       |
| 4. 城東 | 12. 深谷   | 20. 星見ヶ丘 | 28. わからない     |
| 5. 益世 | 13. 城南   | 21. 多度東  | 自治会名<br>_____ |
| 6. 修徳 | 14. 大和   | 22. 多度中  |               |
| 7. 大成 | 15. 大山田東 | 23. 多度北  |               |
| 8. 桑部 | 16. 大山田北 | 24. 多度青葉 |               |

B あて名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

Q2 あて名のお子さんは何年生ですか。

1. 1年生    2. 2年生    3. 3年生    4. 4年生    5. 5年生    6. 6年生

Q3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。

人

Q4 お子さんが2人以上いらっしゃる方にお聞きします。一番小さいお子さんの生年月月をご記入ください。

平成  年  月 生まれ

Q5 このアンケートに回答されるのは、封筒のあて名のお子さんからみてどなたですか。（○は1つだけ）

1. 父親                      2. 母親                      3. 祖父母                      4. その他 (                      )

Q6 このアンケートに回答される方には、配偶者はいらっしゃいますか。（○は1つだけ）

1. いる                                      2. いない

Q7 あて名のお子さん同居されている方すべてに○をつけてください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（○はいくつでも）

1. 父親                                      3. きょうだい                                      5. 祖母  
2. 母親                                      4. 祖父                                      6. その他 (                                      )

Q8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（○は1つだけ）

1. 主に父親                      2. 主に母親                      3. 主に祖父母                      4. その他 (                                      )

Q9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる  
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる  
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
5. いずれもない

C あて名のお子さんの生活状況についてお聞きします。

Q10 お子さんは、ふだん朝食をとっていますか。(○は1つだけ)

1. 毎日食べている
2. 食べない日もある
3. ほとんど食べない



Q11 Q10で「3. ほとんど食べない」と答えた方にお聞きします。お子さんが朝食をとらない理由で一番近いものは何ですか。(○は1つだけ)

1. 子どもが朝食をとる時間がない
2. 子どもが食べたがらない
3. 食事の用意をする時間がない
4. 子どもがダイエット中
5. 朝食をとる習慣がない
6. その他 ( )

Q12 すべての方にお聞きします。お子さんは、ふだん夜何時ごろ寝ますか。(○は1つだけ)

1. 20時より前
2. 20時～21時
3. 21時～22時
4. 22時～23時
5. 23時より後
6. 決まっていない

D 母親の仕事の状況についてお聞きします。(父子家庭の方は記入不要です)

Q13 母親の仕事の状況について(父子家庭の方は記入不要です)、あてはまる番号に1つだけ○をつけ、あわせて枠内の数字もご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。(○は1つだけ)

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)

- ↳ ①就労日数：1週あたり  日 就労時間：1日あたり  時間  
②家を出る時刻： 時 帰宅時刻： 時

2. フルタイムで仕事をしているが、産休・育休・介護休業中

- ↳ 休業に入る前の  
①就労日数：1週あたり  日 就労時間：1日あたり  時間  
②家を出る時刻： 時 帰宅時刻： 時

3. パート・アルバイト等

- ↳ ①就労日数：1週あたり  日 就労時間：1日あたり  時間  
②家を出る時刻： 時 帰宅時刻： 時

4. パート・アルバイト等で仕事をしているが、産休・育休・介護休業中

- ↳ 休業に入る前の  
①就労日数：1週あたり  日 就労時間：1日あたり  時間  
②家を出る時刻： 時 帰宅時刻： 時

5. 以前は仕事をしていたが、現在は仕事をしていない

6. これまでに仕事をしたことがない

Q14 Q13で「3.」「4.」（パート・アルバイト等）と答えた方にお聞きします。フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つだけ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の仕事を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

Q15 Q13で「5. 以前は仕事をしていたが、現在は仕事をしていない」または「6. これまでに仕事をしたことがない」と答えた方にお聞きします。仕事をしたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、あわせて枠内の数字もご記入ください。（○は1つだけ）

1. 子育てや家事に専念したい（仕事をする予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になった頃に仕事をしたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内の仕事をしたい

↳ 希望する仕事の形態は

1. フルタイム
2. パートタイム・アルバイト等

↳ 1週あたり  日 就労時間：1日あたり   時間

**E 父親の仕事の状況についてお聞きします。（母子家庭の方は記入不要です）**

Q16 父親の仕事の状況について（母子家庭の方は記入不要です）、あてはまる番号に1つだけ○をつけ、あわせて枠内の数字もご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（○は1つだけ）

1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）

↳ ①就労日数：1週あたり  日 就労時間：1日あたり   時間

②家を出る時刻：  時 帰宅時刻：  時

2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中

↳ 休業に入る前の

①就労日数：1週あたり  日 就労時間：1日あたり   時間

②家を出る時刻：  時 帰宅時刻：  時

3. パート・アルバイト等

↳ ①就労日数：1週あたり  日 就労時間：1日あたり   時間

②家を出る時刻：  時 帰宅時刻：  時

4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中

↳ 休業に入る前の

①就労日数：1週あたり  日 就労時間：1日あたり   時間

②家を出る時刻：  時 帰宅時刻：  時

5. 以前は仕事をしていたが、現在は仕事をしていない

6. これまでに仕事をしたことがない

Q17 Q16で「3.」「4.」（パート・アルバイト等）と答えた方にお聞きします。フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つだけ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の仕事を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

Q18 Q16で「5. 以前は仕事をしていたが、現在は仕事をしていない」または「6. これまでに仕事をしたことがない」と答えた方にお聞きします。仕事をしたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、あわせて枠内の数字もご記入ください。（○は1つだけ）

1. 子育てや家事に専念したい（仕事をする予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になった頃に仕事をしたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内の仕事をしたい

希望する仕事の形態は

1. フルタイム
2. パートタイム・アルバイト等

1週あたり  日 就労時間：1日あたり   時間

#### F 放課後の子どもの居場所についてお聞きします。

Q19 平日の放課後のお子さんの過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとにあてはまるものを点線枠内からそれぞれ1つずつ選んで下の表に番号をご記入ください。

<時間帯ごとに番号を表の中に記入>

1. 学校にいた
2. 放課後児童クラブ（学童保育）で過ごした
3. 放課後子ども教室で過ごした
4. 保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごした
5. 家できょうだいなどと子どもたちだけで過ごした
6. 家でひとりで過ごした
7. 友だちの家に行った
8. 公園などで友だちと遊んでいた
9. 児童館（児童センター）などの公共の施設にいた  
→（施設名：  ）
10. クラブ活動や地域活動（子ども会活動やスポーツ活動など）をしていた
11. 学習塾や習いごとに行っていた
12. その他（  ）

14～16時	<input type="text"/>
16～18時	<input type="text"/>
18～20時	<input type="text"/>
20時以降	<input type="text"/>

※放課後児童クラブ…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※放課後子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、小学生が利用できます。



G 放課後児童クラブと放課後子ども教室の利用についてお聞きします。

Q20 あて名のお子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(○は1つだけ)

1. 利用している → Q21へ
2. 利用していない → Q22へ

Q21 Q20で「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。

Q21-1 利用日数はどれくらいですか。

週  日くらい

Q21-2 土・日曜日に利用されていますか。

1. 利用している
2. 利用していない

Q21-3 放課後児童クラブを利用されている主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在仕事をしている
2. 仕事をする予定がある／求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならぬ
4. 病気や障がいがある
5. 学生である
6. その他 ( )

Q22 Q20で「2. 利用していない」と答えた方にお聞きします。

Q22-1 放課後児童クラブを利用していない主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 現在仕事をしていないから
2. 仕事をしているが、放課後児童クラブを知らなかったから
3. 仕事をしているが、放課後児童クラブが近くにないから
4. 仕事をしているが、放課後児童クラブに空きがないから
5. 仕事をしているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから
6. 仕事をしているが、利用料がかかるから
7. 仕事をしているが、子どもは放課後の習い事をしているから
8. 仕事をしているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. 仕事をしているが、他の施設に預けているから
10. その他 ( )

Q22-2 今後、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。(○は1つだけ)

1. 利用したい → Q22-3へ
2. 今後も利用しない → Q23へ

Q22-3 Q22-2で「1. 利用したい」と答えた方にお聞きします。何日くらい利用したいですか。

週  日くらい

Q22-4 Q22-2で「1. 利用したい」と答えた方にお聞きします。土・日曜日の利用希望がありますか。(○は1つだけ)

1. ある    2. ない

Q22-5 Q22-2で「1. 利用したい」と答えた方にお聞きします。放課後児童クラブを利用したい主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在仕事をしている    5. 病気や障がいがある  
 2. 仕事をする予定がある／求職中である    6. 学生である／就学したい  
 3. そのうち仕事をしたいと考えている    7. 仕事はしていないが、子どもの教育などのために預けたい  
 4. 家族・親族などを介護しなければならぬ    8. その他 ( )

Q23 すべての方にお聞きします。あて名のお子さんについて、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する放課後子ども教室を利用したいですか。(○は1つだけ)

1. 利用したい    2. 利用したくない    3. わからない

Q24 Q23で「1. 利用したい」と答えた方におたずねします。何日ぐらい利用したいですか。

週  日ぐらい

**H 桑名市の子育て支援事業についてお聞きします。**

Q25 下記の事業を知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

事業の種類	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①家庭教育に関する学級・講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保健センターの情報・相談サービス	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③教育研究所・教育相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④校庭等の開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤児童センター (深谷・深谷北)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥くわな子育てガイドブック	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦子育て応援カード「くわなスクスクカード」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧子ども総合相談センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

I あて名のお子さんの病気などの時の対応についてお聞きします。

Q26 あて名のお子さんが休日や夜間に病気になった時、あなたはどうしましたか。(○は1つだけ)

1. 家庭用の医学書やインターネットで対処法などを調べて様子を見た
2. 自分や配偶者の親など身近な人に対処法などを教えてもらい様子を見た
3. かかりつけ医など医療機関に対処法などを問い合わせた
4. 桑名市応急診療所など市内の救急医療機関に連れて行った
5. 市外の救急医療機関に連れて行った
6. 救急車を呼んだ
7. 「くわな健康・医療相談ダイヤル24」に電話した
8. 「みえ子ども医療ダイヤル」(#8000)に電話した
9. 今まで、子どもが休日や夜間に病気になったことがない
10. その他 ( )

Q27 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(○は1つだけ)

1. あった → Q28へ
2. なかった → Q31へ

Q28 Q27で「1. あった」と答えた方にお聞きします。お子さんが病気で学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かり事業が利用できなかった場合の対処方法としてあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ、この1年間の日数をご記入ください(半日程度についても1日としてカウントしてください)。

{ <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 父親が休んだ</li> <li>2. 母親が休んだ</li> <li>3. 親族・知人に預けた(同居者を含む)</li> <li>4. 仕事をしていない保護者がみた</li> <li>5. 病児・病後児保育を利用した</li> <li>6. ファミリーサポートセンターを利用した</li> <li>7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた</li> <li>8. その他 ( )</li> </ol>			日
			日
			日
			日
			日
			日
			日
			日

Q29 Q28で「1.」「2.」と答えた方にお聞きします。その際、できれば病児・病後児のための施設を利用したいと思われたことがありましたか。なお、病児・病後児のための施設の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. あった → この1年間に   日ぐらい
2. なかった

J 仕事と子育てについてお聞きします。

市・独自 Q30 仕事と子育てを両立させる上で難しいと感じることはありますか。(○は1つだけ)

1. ある 2. ない

Q31 Q30で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどんなことですか。(○はいくつでも)

1. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
2. 家族の理解が得られない
3. 職場の理解が得られない
4. 急な残業が入ってしまう
5. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみてくれる放課後児童クラブなどが見つからない
7. 子どもと接する時間が少ない
8. その他 ( )

Q32 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用されましたか。(○は1つだけ)

1. 母親が利用した
2. 父親が利用した
3. 母親と父親の両方が利用した
4. 利用しなかった

K 相談・情報提供についてお聞きします。

Q33 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していらっしゃいますか。

(○はいくつでも)

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー         | 12. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 2. その他の親族(親、きょうだいなど) | 13. 保健センター           |
| 3. 隣近所の人、地域の知人・友人    | 14. 保健所              |
| 4. 職場の同僚             | 15. 児童相談所            |
| 5. 職場の相談窓口・産業医       | 16. NPOによる相談窓口       |
| 6. 学校の保護者の仲間         | 17. 民間の電話相談          |
| 7. 学校の先生             | 18. 相談相手がいない         |
| 8. かかりつけ医            | 19. その他              |
| 9. 子ども総合相談センター       | ( )                  |
| 10. 地域子育て支援センター      | 20. 相談すべきことはない       |
| 11. 教育相談室            |                      |

Q34 子育てに関する悩みや不安を解消するためにどのような相談窓口があると良いと思われますか。(○はいくつでも)

1. 子どもの年齢に関わらずどんなことでも相談できる総合的な窓口
2. 子どもの年齢(発達段階)によって専門的な相談ができる窓口
3. 身近な地域にあり、気軽に相談できる窓口
4. 学校などで、個別に相談できる窓口
5. 自分と同じように子育て中の人と悩みなどを相談し合える場
6. 職場において仕事と子育ての両立について相談できる窓口
7. その他 ( )

Q35 子育て情報をどのように入手されていますか。(○はいくつでも)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 親族(親、きょうだいなど) | 8. 子育て雑誌・書籍         |
| 2. 隣近所の人、知人・友人   | 9. インターネット          |
| 3. 学校            | 10. 携帯サイト           |
| 4. 市役所や市の機関      | 11. 子育て支援情報のメールマガジン |
| 5. 市の広報やパンフレット   | 12. その他 ( )         |
| 6. くわな子育てガイドブック  | 13. 情報の入手先がない       |
| 7. テレビ、ラジオ、新聞    | 14. 情報の入手手段がわからない   |

Q36 市の子育てに関する情報提供についてどのようにしたら必要な人に届くと思われますか。

(○はいくつでも)

- |                              |                            |
|------------------------------|----------------------------|
| 1. 市の広報を充実させる                | 4. 自治会など地域の人を介した情報提供を充実させる |
| 2. 市のホームページを充実させる            | 5. メールマガジンを充実させる           |
| 3. くわな子育てガイドブックを充実させる        | 6. 携帯サイトを設ける               |
| 3. パンフレットや情報誌をスーパーなど身近な場所に置く | 7. ケーブルテレビを充実させる           |
|                              | 8. その他 ( )                 |

L 子育てに対して感じていることについてお聞きます。

Q37 子育てに関して普段感じていることについて、それぞれの項目で、1～4の中から最もあてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

項 目	あてはまる	ほぼあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
①子どもがいると生活が楽しく豊かになる	1	2	3	4
②子育てを通じて自分も成長すると思う	1	2	3	4
③子どもは心のやすらぎや生きがいを与えてくれると思う	1	2	3	4
④子育てに対して不安を感じている	1	2	3	4
⑤仕事や自分のやりたいことができない	1	2	3	4
⑥子どもがいると生活や気持ちにゆとりがなくなる	1	2	3	4
⑦子どもを虐待しているのではないかと思う	1	2	3	4

Q38 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。  
(○はいくつでも)

1. 子育てにより身体に疲れを感じる
2. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
3. 病気や発育・発達に関する
4. **子育て**の方法がよくわからない
5. 子ども同士の友だちづき合い（いじめ等を含む）に関する
6. 子どもを叱りすぎているような気がする
7. 子育ての不安を子どもにぶつけてしまう
8. その他 ( )
9. 特にな

Q39 子どもを育てる環境として何が重要だと思いますか。(○はいくつでも)

1. 豊かな自然
2. 自由にのびのび遊べる場所
3. 治安が良く安全に生活できるまち
4. 利便性のある居住環境
5. 質のよい安価な住宅
6. **地域医療の充実**
7. 同年代の子どもの多いまち
8. 地域の人達とのつながり
9. 充実した学校 (**幼稚園、小学校等**) や教育施設
10. 充実した保育施設や放課後児童クラブ
11. 児童館 (**児童センター**) など充実した公共施設
12. その他 ( )

M 子育てと地域の関わりや子どもの地域活動についてお聞きします。

Q40 あなたは子育てに関して地域に何を望みますか。(〇はいくつでも)

1. 子どもが事故や事件に巻き込まれないよう見守ってくれること
2. 子どもが危険なことや人に迷惑がかかることをしていたら、注意したりしかってくれること
3. 子育てについて相談にのってくれること
4. 子どもに遊びや工作、スポーツなどの指導をしてくれること
5. 緊急時に子どもを預かってくれること
6. その他 ( )
7. 特にない

Q41 あて名のお子さんは、地域の活動やスポーツなどのグループ活動に参加していますか。

(〇は1つだけ)

1. 現在参加している
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加させたい
3. 現在は参加しておらず、今後も参加させるつもりはない

Q42 Q41で「1.」または「2.」と答えた方にお聞きします。お子さんが参加している活動もしくは今後参加させたい活動は何ですか。(〇はいくつでも)

1. スポーツ活動
2. 文化・音楽活動
3. キャンプ等の野外活動
4. 高齢者訪問等の社会福祉活動
5. ホームステイ等の国際交流活動
6. 子ども会活動
7. リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動
8. その他 ( )

Q43 すべての方にお聞きします。市に対して、どのような子育て支援の充実を期待していますか。(〇はいくつでも)

1. 児童館(児童センター)など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実
2. 子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所の整備
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備
4. 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制の整備
5. 乳幼児医療費の助成や児童手当などの充実
6. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮
7. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ
8. 子育てについて学べる機会の充実
9. その他 ( )

■本市の子育て支援等について、感じることがありましたら、ご自由にお書きください。

最後までお答えいただきありがとうございました。